



# 情報コミュニケーション入門m

---

成績評価について



# 期末試験について

---

- 2017.07.21実施
  - 一般教室で実施
  - 学生証必携
  - ボールペン必携(氏名・学籍番号はペン書き)
  - 解答は鉛筆・シャープペンなどでよい
  - 持ち込み不可
  - 「学生による授業評価アンケート」も実施予定
- 実習課題をすべて提出していても受験必須
  - 実習課題が満点でも受験しなかった場合は「不受験」扱いとし、単位を付与しません
  - 白紙提出も「不受験」とみなします
  - やむを得ない理由(「追試験」の受験資格に見合う事由)で欠席した場合は所定の手続きを学務窓口でとれば「追試験」を実施します



# 出題形式・分野

---

- 多肢選択問題と論述・図解問題を併用
  - ソフトウェアの使い方に関する基本用語
  - ハードウェア・ソフトウェアの構造や種類
  - 情報数学(2進数と10進数)
  - ICTに関わる時事問題・(常識的な)計算問題・論理問題も含める  
→4月実施のクラス分け試験相当



# 出題範囲

---

- 授業のスライド資料・練習問題
  - ソフトウェアの使い方に関する「基本用語」についても出題
- 教科書指定テキスト(『情報コミュニケーション入門』(坂口利裕, 2009, 昭晃堂)
  - e-Learningに掲載している章(PDF版)については出題範囲とします



# 実習課題について

- 実習課題で全体の60%
  - 実習課題1:15%～必須
  - 実習課題2:20%～必須
  - 実習課題3:10%
  - 実習課題4:15%～必須

計60%

- 【出欠状況:10%～平常点として[実習+期末]合計に加算】  
(全合計で100%まで)
- 必須の課題(3つ)が1つでも欠けている場合は、「不受験」扱い
- 実習課題3までの受理状況については2017.07.13(木)までに添削作業を終える予定
  - 受理状況に疑義がある場合には連絡のこと